

2008年1月

「プロボディビルダー山岸秀匡選手の逮捕」について

社団法人 日本ボディビル連盟

昨年の暮に日本のボディビル界に衝撃が走った。それは元JBBF所属選手であったIFBBプロリーグボディビルダー山岸秀匡選手が規制薬物の大量不法所持で12月8日にロサンゼルス空港においてロサンゼルス警察に逮捕されたことである。

以下、各紙の記事を紹介する。

日本経済新聞（2008年1月9日 夕刊）

〔規制薬物所持容疑で逮捕〕 米、邦人ボディビルダー

日本人で初めてプロ資格を取得したボディビルダーの山岸秀匡選手(34)が昨年12月、米ロサンゼルス国際空港で大量の規制薬物を販売目的で不法に所持していたとして米捜査当局に逮捕、訴追されていたことが8日、分かった。

毎日新聞（2008年1月9日 夕刊）

〔日本人ボディビルダーを逮捕〕 米で薬物所持容疑

日本で初めてプロ資格を取得したボディビルダーの山岸秀匡選手(34)が昨年12月、米ロサンゼルス国際空港で大量の規制薬物を販売目的で不法に所持していたとして米捜査当局に逮捕、訴追されていたことが8日、分かった。山岸容疑者は訴追事実を否認。現在も拘束中で、ロサンゼルス郡地裁で審理が行われている。

調べでは、山岸容疑者は昨年12月8日、不法に筋肉増強剤などを持ち込もうとした疑い。成田空港から到着したとみられる。

山岸容疑者は北海道帯広市出身。01年にボディビルのアジア男子選手権80kg級で優勝するなど活躍、03年にプロになった。

京都新聞（2008年1月9日 夕刊）

〔初の邦人プロボディビルダー米で逮捕〕 規制薬物所持容疑

日本人で初めてプロ資格を取得したボディビルダーの山岸秀匡選手(34)が昨年12月、米ロサンゼルス国際空港で大量の規制薬物を販売目的で不法に所持していたとして米捜査当局に逮捕、訴追されていたことが8日、分かった。

山岸容疑者の弁護士によると、同容疑者は訴追事実を否認。現在も拘束中で、ロサンゼルス郡地裁で審理が行われている。

調べでは、山岸容疑者は昨年12月8日、不法に筋肉増強剤などを持ち込もうとした疑い。成田空港から到着したとみられる。

山岸容疑者は北海道帯広市出身。2001年にボディビルのアジア男子選手権80kg級で優勝するなど活躍、03年にプロになった。

日刊スポーツ（2008年1月10日）

[ボディビルダー逮捕]

日本人で初めてプロ資格を取得したボディビルダーの山岸秀匡選手(34)が昨年12月、米ロサンゼルス国際空港で大量の規制薬物を販売目的で不法に所持していたとして米捜査当局に逮捕、訴追されていたことが、分かった。山岸容疑者は01年にボディビルのアジア男子選手権80kg級で優勝している。

山岸選手は2001年男子アジア選手権にJBFF代表として初出場し優勝、同年男子世界選手権では第6位を獲得し一躍注目を浴びた期待のボディビル選手だった。山岸選手はプロボディビル選手の推薦条件を満たしているので2003年にIFBBプロ選手への転向を希望しJBFFは理事会・総会に本人の出席を求めプロとアマの相違点やプロの厳しさへの自覚を確認し、審議の結果、日本ボディビル連盟からの退会を条件にプロ推薦を承認されたものである。

その後WADA(世界アンチドーピング機構)が設立され世界的にアンチドーピングの流れが強まる中でアメリカでも規制が強まりプロスポーツに於いてもプロ野球のメジャーリーグ・プロフットボール・プロバスケットボール等も厳しく追求されている。

ボディビルもIFBBに対しアマ組織は問題ないがプロのアンチドーピングの在り方には疑問が多いと指摘されて先年プロ部門をプロリーグとしてIFBBから運営を分離し別組織にしたばかりだった。

なお山岸選手のスポンサーである六国建設の広報部門を担当するアールケイエス企画株式会社はこの様な不祥事態を受けて以下の声明を発表している。

アールケイエス企画株式会社（2008年1月2日）

[発表文]

拝啓 新春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、弊社所属のプロボディビルダー・山岸秀匡が引き起こした薬物使用という不祥事により皆様には大変ご迷惑、ご心配をお掛けしたことを心より深くお詫び申し上げます。

本来ならプロ選手として模範とならなければならないところを、逆に皆様の信頼を損ねる結果を招き大変残念でなりません。この事件を受け弊社は2007年12月20日を持ちまして山岸秀匡との専属契約を解消致しました。同時に今年10月12、13日に予定しておりましたIFBBプロボディビル大会「ジャパンプロ・グランプリ」の開催も中止致しました。

今回の薬物使用に関し、所属事務所として察知できなかったことは痛恨の極みであります。今後はこの問題の解決に全面的に協力しボディビル界の名誉回復に全力を傾ける所存でございます。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

まずは書中を持ってご報告させていただきます。

敬具